



NPO法人自立支援センターたかつき

かんしょうかい  
す たっふ さのうしゅさい 「やればできるさ」鑑賞会 と、うどんギョーザでつながる仲間たち  
スタッフ佐能主催

昭和20年に学校に入りましたが、学校でも骨折が続き、「通学が無理です」と教育委員会から言われ、小学校3年生で就学免除になりました。

幼な心に兄、姉が楽しそうに通う姿を見ていました。姉は高校卒業後大学を望んで



仕立てた袴

ていましたが、進学を諦めて私の念願を叶えくれました。昭和31年4月に姉の介助を受けながら高槻女学院に行きました。願書提出が必要との事でしたが、

私は学歴もないので、白紙での提出が認められました。そして、高槻女学院で洋裁、和裁、手芸、編み物等、最初は初歩的な基礎から習いました。

黒板で毎日洋裁、和裁のへらづけ、生地 of 裁断等、講義を筆記するのが大変でした。講義の文章が書ききれず家に帰りノートを写していました。

初めて仕立てた袴、和装コート等色々時間は掛かりましたが、他の生徒の人達と同じようにできました。

色々仕立てを楽しんでいましたが、昭和35年から5年間の女学院の通学生活も怪我で初めて、入院生活が始まりました。



仕立てた和装コート

この五年間が私の青春でした。今も50年が過ぎても当時の友達とお付き合いがあります。入院が続いたため女学院を退学しました。退院してからは、在宅生活になりました。榎田からの通院も大変だったので昭和37年7月に千代田町に転居しました。その時、呉服店からの仕立ての注文を受け、初めての収入に喜んだものです。9年程続きましたが、手の痛みなどから仕事も辞めざるを得ませんでした。

その後、昭和56年、社会教育課から障害者識字訪問学級のお誘いがあり、最初は4人でスタート。先生が自宅まで来てくれて1対1の勉強で中学位までの学習を受けたが、体調悪化で識字学級も辞めることとなりました。(つづく)



## ひらかた ふうさふれあいフェスティバル!



6月7日、枚方ふれあいフェスティバルに行ってきました。

語り部ライブ & ワークショップのコーナーに行き、語り部を聴かせていただきました。

初めて語り部を聴いたのですが、たんたんと読んでいくのではなく、感情がこもっていたり、間の取り方がお上手な方々ばかりで、物語に引き込まれていきました。

なんか、自分が主人公になった感じで、イメージできて楽しかったです。(みか)





## ひろっきーの気ままな雑記…

梅雨のじめじめした日が続きますね。さてさて、ひろっきーの気ままな雑記ということで、私事ではありますが少し書きたいと思います。

僕はホームランというユニットを組んで、音楽活動をしています。

先日急に高槻市の教職員組合の定期総会でのライブ依頼が来ました。

話が来た日から本番までの日も近く、ましてや先生方の前という

ことで聞いたときは少し戸惑いました。同時に、僕(障がい者)の生きざまを教師集団の前で見せるいい機会だと思いました。そう思うとワクワクしてきて、即依頼を受けました。

日がなかったため、いつもはやっているライブに向けた練習日も取れず、セトリスト(ライブで歌う曲目)やMCの流れなども相方とラインでやり取りしながら本番に臨みました。

この話をもらったとき、ぜひやりたい歌が浮かびました。それは、「叫び」という歌で、この歌には、敢えての差別用語が入った完全パンクロック調の歌です。歌詞を一部抜粋すると、「かたわと呼ばれて ちんばと呼ばれて それがどうした!? 人間じゃないか!」という感じの歌です。この歌はまさに僕のそしてホームランの魂を込めた歌となり、ライブでも何度かやっています。それを今回最後の曲で歌おうと決めました。



ライブ中の光景 (別日撮影)

ライブ本番、定期総会と聞いていたので、お堅い場所での演奏かなと思いきや、どうやら総会の後の懇親会

だったらしく、料理やお酒のあるところでのライブでした。(僕たちも美味しくいただくことができました。)

そんな席とあって、一曲目、二曲目はワイワイガヤガヤとそれぞれ皆さん

普段の疲れを癒しているという雰囲気の中のライブとなり、それはそれでこちらも緊張感もほぐれ、やりやすかったです。

そして、最後の「叫び」になりました。歌の前のMCで僕は、自分の話をしました。「僕は小学校から高校まで普通学校に通ってよかったと思います。障がい者だけの社会もなければ健全者だけの社会もない、そういう教育がなされることを願います。」と言い、相方も自身の学生時代の話をしました。そして歌へ…。すると面白いことに、それまでの二曲は騒がしい中だったのが、波打ったかのように静まり返り、僕も力が入り車いすから落ちそうなくらい、まさに“叫び”ました。



この歌をそんな風に聞いてもらい、少しは、叫びに込めた想いが伝わったかなと思いました。同時に僕にとってとても印象深いライブになりました。



ライブが終わり、笑顔のホームラン

お久しぶりです～ d(￣ ￣) ちょっとあなた、知っとりゃあす～？のコラムです。

◆ 「サービス等利用計画」は「相談支援の充実」のごく一部分です。 ◆

前に2回、話題にしました「サービス等利用計画」ですが、今日は違う角度から。

この1年で、利用者みなさんの受給者証には新しい記入がされていますね。そうそう、「計画相談支援」という欄に事業所の名前やモニタリング期間などが書いてあるでしょう？新しい経験もされたことでしょう。相談支援専門員さんが事業所を集めてあなたを中心に会議を開いてくれたりして、恥ずかしいやら心強いやら・・・とりあえず何かあった時にはみんなで助けてくれるわけかしら・・・？あ～ちょっと制度を使いこなせたかなあ？でも、まだよくわからないなあ・・・、みたいな感じでしょうか？

よくわからなくて正解です！だって「計画」がゴールではなく、未来に向かってあなたを取り巻く支援チームが少しずつ育っていくための第一歩なのですから。

モニタリングの時期には、「お変わりないですか～？」と聞いてこれたでしょう？モニタリング時期を待たずに時間数などの変更が必要になって、何回も相談支援員さんとやり取りしたわ～、今まで自分で市役所に行っていちから説明してたけど支援員さんに頼んでやってもらったわ～、という人もいますでしょう。自立フォーラムのメンバーさんも各自、それぞれの依頼した相談支援員さんと自分の生活や将来やりたいことを話してはるようで、今までごくごく身内？の悩み（泊まり介助の時間も支給してほしいねん～とか・・・）だったことを第三者が聞いて共感してくれはるだけでも、とても新鮮な第一歩だったのではないかなあと思います。

今はまだまだ第一歩です。前にも書きましたが「計画」が目的ではなくて「相談支援の充実」、つまり、あなたがこれから高槻で（またはあなたのまちで！）未来に向かって生きていくための支援の輪を作ってもらうのが目的なのです。だからあなたもその輪の中心にいて、支援チームと手をつなぎましょう。相性が合わなければ相談支援事業所を変更してもいいですが、相性抜群の相談支援員さんに出会った人は、その人を恋人の次？くらいに大事にして、今後も高槻で、あなたのまちで、頑張っていってもらいましょうね！

そして最後に・・・まだセルフプランのあなたへ。なるべく早く第一歩を踏み出しましょうね。制度も使わなければ絵にかいたお餅ですから。（な）

## 7月の自立フォーラムの予定

☆毎週木曜日はクラフトの日！

カワイイ手作り品作り、お気軽に体験しに来て下さい♪

☆セラピードッグも来ています！ 13時半～無料です！！

訓練を受けた犬達とゲームをしたり、散歩したり、自然と心と体のリハビリに。

7月3日、17日金曜日開催予定！！ウンちゃんも待ってます。きてネ！

☆「ミカ@マーケット」は7月14日（火）です（フリーマーケットやります☆）

コーヒー1杯、100円で～す！

この日は映画鑑賞もします^^何を観るかはお楽しみ！お待ちしてま～す♪♪

お問い合わせは自立フォーラムまで 072-672-8532